

## 生物多様性の道プロジェクト エントリーシート

「生物多様性の道」への登録を希望される団体は、エントリーシート1～8に必要事項を記入して、提出してください。

【エントリーシート提出先】

郵送の場合……〒104-0033 東京都中央区新川 1-16-10 ミトヨビル 2F  
 日本自然保護協会生物多様性の道プロジェクト係

Eメールの場合…waytob@nacsj.or.jp      エントリーシートは日本自然保護協会ホームページからダウンロード  
 できます(<http://www.nacsj.or.jp>)。

### シート1: 連絡先・基本情報

非 公 開	記入者名 <sup>1)</sup>						
	住所	〒	-	都・道・府・県	郡・市・区・町・村		
	電話			FAX <sup>2)</sup>			
E-Mail <sup>2)</sup>							
公 開	(ふりがな) 団体名	法人登録している場合の法人の種類も選択してください。 NPO 法人 ・ 財団法人 ・ 社団法人					
	代表者名						
	事務局 住所	〒	-	都・道・府・県	郡・市・区・町・村		
	電話	平日昼間:		休日・夜間:			
	FAX <sup>2)</sup>			会員数	人	設立年	西暦 年
	E-Mail <sup>2)</sup>						
	URL <sup>2)</sup>	http://					
団体の プロ フィール	300字以内で自由に記入してください。						

**\* 記入上の注意**

- 1) 事前に貴団体内部で合意の上、連絡窓口となる方の名前を記入してください。
- 2) 連絡先のうち、FAX、E-mail、URL等がない場合には、記入しなくて構いません。
- 3) 左端に公開と書いてある項目の内容は、多様性の道情報として公開しますので、記入時には公開後問題のないよう、ご留意下さい。また公開を希望しない場合には記入しないでください。



## シート2 - 2:フィールドについて(地図の貼付) <公開情報>

活動場所の範囲を記した地図を添付してください。  
複数ある場合、または記入用紙に入りきらない場合は別紙にてご提出ください。

\* 添付地図は、なるべく以下の地図を使用してください。

- ・ 国土地理院発行の 1/25,000 地形図
- ・ Google Map(<http://maps.google.co.jp/>)や Yahoo!地図(<http://map.yahoo.co.jp/>)などのデジタル地図
- ・ 道路地図
- ・ パンフレット等に使用されている地図等

シート3:多様性の道での活動について<公開情報>

活動頻度	<p>下にあげた全ての活動を併せて、週、月、年のいずれかでおおよそ何回活動しているかを書き込んでください。もしこの書き方で書きにくい場合には、「ほか」の欄に自由にお書きください。</p> <p>週 回 / 月に 回 / 年に 回 / ほか( 回)</p>
活動の種類	<p>行っている活動の種類に を付けてください(複数回答可)。</p> <p>調査活動 / 観察会 / 保護活動 / フィールドの維持管理          講演会・シンポジウムなど / 書籍などの出版 / ブース展示・展示会出展等          保全計画づくり / その他 ( )</p>
調査活動	<p>上で に をつけた方のみ、調査している対象を選び、 を付けてください(複数回答可)。</p> <p>水環境 / 土壌環境 / 大気環境 / 地形・地質 / 植物 / 植生          哺乳類 / 鳥類 / 両生類 / は虫類 / 魚類 / キノコ(菌類)          昆虫類 ( チョウ / トンボ / ホタル / その他昆虫類 ( ) )          サンゴ / クモ / エビ・カニ / その他の生きもの ( )          人と自然とのふれあい / 歴史 / 民俗          その他の対象 ( )</p>
保護活動	<p>上で に をつけた方のみ、実施している活動の種類に を付けてください(複数回答可)。</p> <p>開発行為への対策 / 乱獲・盗掘への対策 / 絶滅危惧種の保全活動          外来種の駆除活動 / 伝統的管理の復元 / 保護区指定への働きかけ          エコツアーの実施 / その他( )</p>
フィールドの維持管理	<p>上で に をつけた方のみ、管理している対象に を付けてください(複数回答可)。</p> <p>自然林 / 二次林(雑木林など) / 人工林(スギ植林など) / 竹林          水田 / 畑 / 草地 / 湿地 / ため池 / 水路 / 河川・河川敷          砂浜・磯 / ビオトープ池 / 観察路 / その他( )</p>
保全計画作り	<p>上で に をつけた方のみ、実施している活動に を付けてください(複数回答可)。</p> <p>保全目標の明文化 / 未来マップ作り / 保全計画の具体化          保全のための行動計画作り / その他( )</p>

\*記入上の注意

- 1) 選択項目にかかわらず、特筆すべき活動があれば、その他欄に記入してください。
- 2) このページの記入項目はすべて多様性の道情報として公開します。記入時には公開後問題のないよう、ご留意下さい。

No.4: 多様性の道での生物の生育・生息状況について < 公開情報 (全国集計データの公開) >

代表種	活動フィールドの中で、現在もっともたくさん生育・生息している、フィールドを代表する生物を3種(3種以内)選んで種名を書いてください。また選んだ種類ごとに地域にどれくらいいるか、動物の場合はおおよそ出会う頻度や、植物の場合は群落の面積または個体数を記入してください。 * 数値情報の記入例 1) 動物の場合: 約 100m ごとに1匹へびに出会う、フィールド全体でホタルが 150 匹いた、など。 2) 植物の場合: カタクリの群落が 10 m <sup>2</sup> ある、フィールド全体でキンランが 15 株ある、など。		
	代表種1:		
	フィールドでのおおよその個体数		
	代表種2:		
	フィールドでのおおよその個体数		
	代表種3:		
フィールドでのおおよその個体数			
絶滅 危惧種	活動フィールドの中で過去3年以内に確認された絶滅危惧種(日本全体または地域別のレッドリストランクがCR、ENまたはVUに定められる種)について、種名を記入してください。		
外来種	活動フィールドの中で、代表種・絶滅危惧種等の生育・生息に悪影響を与えている侵略的外来生物、または人間被害を及ぼしている侵略的外来生物について、影響の大きいものから順に7種以内選び、種名と侵入した年代、与えている影響について記入してください。 * 与えている影響についての記入例 1) ブラックバスが入ってから、タナゴがいなくなった。 2) アライグマがカボチャやスイカなどを食べて困る。		
	種名	年代	与えている影響

\* 記入上の注意

- 1) 生物の情報については、生データをそのまま公開することはありません。全国レベル、地域レベルで集計した結果を公開します。  
記入時には公開後問題のないよう、ご留意下さい。

シート5:地域の生態系サービスについて1/4 <公開情報>

豊かな生物多様性があることでもたらされる、さまざまな自然からの恩恵。これらは、生態系サービスと呼ばれ、私たちが生きていく上で欠かせないものです。

下の表には、私たちが暮らしの中で得ている、五感で実感できる生態系サービスの主なものを取り上げました。項目が多いですが、ぜひ、できる限りの記入をお願いします。

生態系サービス	記入例		記入欄	
地域の 象徴	地域の自然とのかかわりでもっとも象徴的な自然を記入してください。			
	地域をぐるっと囲むように流れる 川。 年頃まで、大雨が降ると洪水を起し、木の橋をよく流した。 年頃上流にダムができてからは、水量が減り水が汚なくなったが、それでも他と比べれば清流で、今でも解禁になるとアユを採るのがみな楽しみとなっている。外からも釣人が多く訪れている。 昭和30年代頃までは、子どもたちは夏になると川で泳ぎ、魚をとり遊んだが、今ではほとんど泳いでいない。			
生き物	子どもの頃の遊び相手や、普通に身近にみられる生き物について、昔と今に分けて記入してください。			
	1960年代	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホタルがいっぱいいた</li> <li>・春になると田んぼにレンゲが一面咲いた</li> <li>・稲刈のあとは田んぼでタニシ捕り</li> <li>・5月の田植えのころ、なまずの子どもが泳いでいた</li> </ul>	昔	年頃
	2008年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今でも 地区ではホタルが見られる</li> <li>・山のほうにはカモシカがいる</li> </ul>	今	年頃
	今、地域で大事にしている動植物はありますか。その名前と理由を記入してください。			
	動植物名			
理由				
地域の身近な生き物について、将来こうあってほしいといった希望、これからの期待、あるいはもう取り組みを行なって近い将来に実現しそうな姿などを書いてください				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホタルのすむ清流を復活させたい</li> <li>・多くのカニや貝、魚、鳥がいる 干潟をいつまでも残したい</li> <li>・照葉樹林の保全・再生するプロジェクトが始まったが、将来にわたって住民参加でこの森林を守っていききたい</li> </ul>				

\* 記入上の注意

1) このページの記入項目はすべて多様性の道情報として公開します。記入時には公開後問題のないよう、ご留意下さい。

シート6:地域の生態系サービスについて2/4 <公開情報>

生態系サービス	記入例		記入欄	
食べ物	子どもの頃のおやつや、季節ならではのもの(キノコや木の実、魚など)を、昔と今に分けて記入してください。			
	1960年代	・レンゲの蜜吸いがおやつ ・ウナギやなまずを捕って食べた	昔	年代 年頃
	2009年	・山菜採りやキノコ狩り ・山太郎カニ(モズクガニ)をとって食べる	今	年代 年頃
水	子どもの頃に飲んでいた水や、地域で利用している水・水場について、昔と今に分けて記入してください。			
	1960年代	・井戸水を使っていた ・水車があり、川から田んぼに水を引いていた	昔	年代 年頃
	2008年	・湧き水があり、飲食には使わないが風呂に使っている ・棚田の一番奥にため池があるが最近はよく枯れる	今	年代 年頃
薬	まわりの自然を利用してつくった薬について、昔と今に分けて記入してください。			
	1960年代	・ヤマユリの根が熱さまし ・お腹をこわすと を煎じて飲まれた	昔	年代 年頃
	2007年	・血止めにイタドリを使っている	今	年代 年頃
材料 ・ 道具	まわりの自然を利用してつくった道具や、生活に使っているものについて、昔と今に分けて記入してください。			
	1960年代	・スギを使って樽作りをしていた。 ・河原のヨシを葦簀(よしず)に使っていた。	昔	年代 年頃
	2008年	・海岸に寄った枝木を拾い、薪として活用 ・アケビのつるで籠づくり	今	年代 年頃
食べ物 水 薬 材料 道具	地域の自然から得ている、食べ物・水・薬・材料について、将来こうあってほしいといった希望、これからの期待、あるいはもう取り組みを行なって近い将来に実現しそうな姿などを書いてください			
	・季節にはアユを捕って食べる楽しみをいつまでも残したい ・こんこんと清冽な水が湧き出していた湧き水を復活させ、地域で災害対策や日常生活に利用したい			

\* 記入上の注意

1) このページの記入項目はすべて多様性の道情報として公開します。記入時には公開後問題のないよう、ご留意下さい。

シート7:地域の生態系サービスについて3/4 <公開情報>

生態系サービス	記入例		記入欄	
産物・産業	地域の自然に支えられている産物や産業、営みについて、昔と今に分けて記入してください。			
	1960年代	・アユやウナギを捕って、仲買人が来て、川漁師で生計を立てていた ・山ではウラジロガシ、海岸部ではウバメガシでの炭焼きが行なわれていた	年代	
			昔	年頃
	2009年	・冬に山から吹く冷たい風を利用した切り干し大根作りを有機農業で行なっている ・川が運ぶ土砂でできた河口の砂地を利用してサツマイモ作りが盛ん	年代	
			今	年頃
地域の産物や産業について、将来こうあってほしいといった希望、これからの期待、あるいはもう取り組みを行なっていて近い将来に実現しそうな姿などを書いてください				
・町をあげての自然の生態系に配慮した有機農業での地域づくりが立ち上がったところだが、若い就農者がリターンして、地域での安定した暮らしと持続可能な地域を実現したい				
遊び・仕事	地域で伝えられている遊びや、子どもの遊び・仕事について、昔と今に分けて記入してください。			
	1960年代	・昭和 30 年代頃まで冬になると水が落とされた田んぼの水路にワナをかけてツグミを捕って遊んだ ・学校から帰ると牛に草をとって食べさせ散歩に連れていくのが子どもの仕事だった	年代	
			昔	年頃
2008年	・ダムができてから、川で泳がなくなった ・クヌギ林ではカブトムシやクワガタ捕りをしている ・冬になると河口には冷たい風をよける小屋を建て寒ボラ釣りをして楽しむ。小屋は冬の風物詩	年代		
		今	年頃	
子どもの遊び場	子どもの遊び場について、昔と今に分けて記入してください。			
	1970年代	・空き地で缶蹴り ・池でタニシとりやザリガニ釣り ・川で年長の子が年下の子に泳ぎを教えた。ときには川に落とされた。	年代	
			昔	年頃
2009年	・道路でキャッチボール。 ・河川敷の公園でサッカー。	年代		
		今	年頃	

\* 記入上の注意

1) このページの記入項目はすべて多様性の道情報として公開します。記入時には公開後問題のないよう、ご留意下さい。

シート8:地域の生態系サービスについて4/4<公開情報>

生態系サービス	記入例		記入欄	
技術・知恵	地域に伝わるものづくりの技や、地域に伝わる暮らしの知恵について、昔と今に分けて記入してください。			
	1960年代	<ul style="list-style-type: none"> <li>・川での泳ぎ方は年上の者が、時には乱暴なこともあったが身をもって教えた</li> <li>・"お湯を流すときには水も一緒に流して冷ます"といった言い伝えをよく聞かされた</li> </ul>	年代	技術や知恵
			昔	
	2002年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年寄りや、魚を捕るのに竹で籠を編んだものを使う</li> <li>・トチの実の灰汁抜きには灰を利用していた。今はできる人はほとんどいない</li> </ul>	今	年頃
行事・祭	地域で行われている年中行事やまつりについて、昔と今に分けて記入してください。			
	1960年代	<ul style="list-style-type: none"> <li>・"とんど"という松明を燃して1年の健康を祈る祭りがあったが今はない</li> <li>・十五夜祭では相撲をとり、綱を自分たちで編んで綱引きをした</li> </ul>	年代	行事やお祭り
			昔	
	2003年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「俵踊り」が伝わっていて、秋の文化祭で踊る</li> <li>・桜の季節には、地域でのお花見があって、みなで集まり交流する</li> <li>・旧暦の3月3日に御馳走を持って浜下りをし、健康を祈願して楽しく遊ぶ</li> </ul>	今	年頃
神様・神事	地域で信仰されている神様について、昔と今に分けて記入してください。			
	1960年代	<ul style="list-style-type: none"> <li>・彼岸の行事として田の神様を山から迎え、お供えした</li> <li>・山の神様が一番怖い</li> </ul>	年代	神様・神事
			昔	
	2009年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山開きの日には山の神様にお供え物をしている</li> <li>・水神様、山神様、田の神様、火の神様の祠や石像が地域のあちこちにある</li> </ul>	今	年頃
遊び・仕事	遊び～神様といった地域のくらし、文化、民俗などについて、将来こうあってほしいといった希望、これからの期待、あるいはもう取り組みを行なって近い将来に実現しそうな姿などを書いてください			
	遊び場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンクリートで固められた川の護岸を自然の土手に再生し、夏には子どもたちが川で泳ぐ姿が見られるような、かつての川の姿を取り戻したい</li> <li>・春のお花見や、秋の祭りなど人々の交流の場となる地域の行事をいつまでも伝えたい</li> <li>・路傍や地域の諸所にある祠や石像の神様の由来を、学校と連携して子どもたちと調べ、いつまでも大切にしたい</li> </ul>		
その他	上記以外の地域独自の自然とのかかわりや自然の恵みについて記入してください。			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・猟師を継ぐ者が数人いて猟期にはシカ、イノシシなどを捕って食べている</li> </ul>		

\* 記入上の注意

1) このページの記入項目はすべて多様性の道情報として公開します。記入時には公開後問題のないよう、ご留意下さい。

